

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	21 岐阜県
市区町村名	21201岐阜市
自治体区分	中核市

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位の	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先
21201岐阜市	①学校運営上の課題	02 社会に開かれた教育課程への対応	児童生徒の社会参画に対する意識が低い。	地域の方と連携して、児童生徒との関わりを増やしている。	各学校の学校運営協議会等を通じて、児童生徒と地域住民等との学びの場(講話、体験活動等)の在り方を議論し、地域学校協働活動をより一層充実させる。	社会参画に対する意識の醸成を見据え、地域への愛着と誇りをもつ児童生徒が増える。	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。	76	%	80	80	03 本年度の目標達成し、課題の改善が見られた。 多くの学校で地域の方による支援が積極的に行われており、地域とともに実施する教育活動(行事・総合的な学習の時間等)が充実している。 一方で、活動に関わる地域の方が固定化されてきており、より多くの人と関わるために多様な人材の確保が必要である。	https://www.city.gifu.lg.jp/kosodate/kyouikuinkai/1003988/1003991.html
21201岐阜市	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	近年、人間関係の希薄化、地域社会のコミュニティ意識の低下等から、子どもが地域住民との関わる機会が減少している。	12地域で放課後子ども教室を開設する。また、新たに利用者アンケート調査を実施する。		児童について、地域住民と交流することで、本事業以外でも自主的に地域の方々と交流することができる社会性が向上する。	利用者アンケート調査において、地域の大人との交流が深まったと回答した児童の割合。		%	70	83	03 本年度の目標達成し、課題の改善が見られた。 参加した児童の8割以上が、活動を通して指導者である地域住民との交流を深めることができ、社会性の向上を図ることができた。 指導者の高齢化等に伴い、新たな指導者の確保が課題である。	https://www.city.gifu.lg.jp/kosodate/kyouikuinkai/1003988/1003991.html
21201岐阜市	③学校と家庭の課題	01 家庭等における学習習慣の定着	学校以外で、自ら学習を行わない児童があり、学校以外で主体的に学習することが学校・家庭の共通課題となっている。	17地域で放課後学びの部屋を開設する。また、新たに利用者アンケート調査を実施する。		自主的に学習する習慣が定着する児童の増加する。	利用者アンケート調査において、自らの意思で宿題を行うようになったと回答した児童の割合。		%	70	92	03 本年度の目標達成し、課題の改善が見られた。 参加した児童の9割以上が、活動を通して学校以外の場で学習する習慣を身に付けることができた。 指導者の高齢化等に伴い、新たな指導者の確保が課題である。	https://www.city.gifu.lg.jp/kosodate/kyouikuinkai/1003988/1003991.html

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。